

基本理念

問 住民と行政との協働の村づくりは

答 住民との対話に努め進めたい



田中榮一議員

【第4次総合計画】

問 この計画は前村長のもとに策定されたものです。就任3年目を迎えようとしている村長として、付け加えたい基本理念はありますか。

村長 計画策定委員会と計画審議会委員が一体となって闊達な意見交換により、策定されたものであり、個人の考えを付け加える内容のものではありません。

問 協働ということがここで強くうたわれていますが、3年間行ってみてどのように考えていますか。

村長 ごみ問題などで難しい面もありましたが、協働は私の公約でもあり、ごみ処理問題が協働の足がかりとなり、村民との対話に努め新たな村づくりをしていきたい。

【教育目標】

問 白馬村次世代育成支援行動計画には、子育ての基本理念が掲げてありますが、独立機関である教育委員会としての教育目標（基本理念）を明確に示されています。村の子どもたち一人ひとりをどう育てていきたいのですか。

村長 国や県の教育振興基金の本計画を基本とし、村の実情にあった計画策定に向け、検討を進めていきたい。

【緊急時の医療体制】

問 高度医療は安曇野市や松本市に頼っている現状から、ヘリポートの設置が急務と考えますが。

村長 ヘリポートの必要性は認識しています。一日でも早い実現にむけて関係機関に働きかけています。

問 2次緊急医療機関である、市立大町総合病院の医師不足についてどう考えますか。

村長 広域の中で連携をとりながら対処していきたい。

【食育推進計画】

問 食育に関しては、現在、住民福祉課、教育委員会・観光農政課それぞれで対応していますが、横の連携をとりながら村独自の「食育推進計画」を策定したらいかがですか。



学校給食の試食（北小）

村長 現段階において策定の予定はありませんが、健康増進計画との整合性を図りながら、各関係機関との連携をさらに密にし、食に関する事業を展開していく考えです。